

アレルギー疾患における診療連携体制について ぜん息と食物アレルギー等の アレルギー疾患の最新知識

平成29年3月に策定された「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」が令和4年3月に改正され、都道府県拠点病院等を中心とした診療連携体制の整備や情報提供など、地域の特性に応じたアレルギー疾患対策を実施していくことが明記されました。

今年度は(社)日本アレルギー学会編「アレルギー総合ガイドライン2022」の作成に携わっており、神奈川県アレルギー疾患医療拠点病院である横浜市立みなと赤十字病院でぜん息をはじめアレルギー疾患の病診連携などに御尽力されている中村陽一先生をお招きし、事例を交えながら病診連携や成人のアレルギー疾患医療の最新知見について御講演いただきます。皆さまの日々の診療・病診連携の業務の一助となれば幸いです。

今年度も昨年同様にオンラインによる開催となりますので、皆様の御参加お待ちしております。

なかむら よういち

講師 中村 陽一 先生

横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター センター長

専門分野) 気管支喘息・アレルギー性呼吸器疾患・アナフィラキシー・
食物アレルギー・薬物アレルギー

開催日 令和5年3月9日(木) 19:30~21:00(受付19:00~)

開催方法 オンライン開催(Zoom)

申込いただいたメールアドレスに参加用URLをお送りします。

対象 市内の医療機関に勤務する医師または開業医、看護師、管理栄養士
市内薬局の薬剤師、保健師等

定員 500人(先着順)

申込方法 次の申込フォームより申し込みください。

<https://logoform.jp/form/FUQz/187815>

申込締切 令和5年2月27日(月)17:00まで



▲お申込みはこちら

お問合せ

川崎市健康福祉局保健医療政策部環境保健担当

電話:044(200)2487 mail:40kankyo@city.kawasaki.jp

【主催】川崎市健康福祉局/【共催】川崎市医師会